

360度カメラの操作・撮影 マニュアル



だれでも どこでも かんたん
製造業のための
360度VR研修クラウドソフト

ご契約者様専用ログインページ
(株)スペースリーのログインページにリンクします



<https://www.daidometal.com/jp/vr/>

Insta360

- [カメラが到着したら行うこと](#)
- [撮影](#)
- [360度映像を取り込む](#)
- [撮影ポイント](#)

RICOH THETA SC2

- [カメラが到着したら行うこと](#)
- [撮影](#)
- [360度映像を取り込む](#)
- [撮影ポイント](#)

Insta360 ONE X2編



だれでも どこでも かんたん
製造業のための
360度VR研修クラウドソフト

カメラが到着したら行うこと

【準備するもの】



・insta360 ONE X2
(送付したカメラ)



・microSDカード
(推奨スペック：UHS-I V30 スピードクラス,
exFATフォーマット, 最大ストレージ容量1TB)



・社用モバイル端末
(タブレット、スマートフォン)



・360度カメラ固定器具

カメラが到着したら行うこと

【基本アプリをダウンロードする】

- 下記のURLにアクセスしてInsta360 ONE X2を選択し、社用スマートフォン、タブレット、編集用PCにダウンロードして下さい。

[Insta360 ONE X2 アプリダウンロード](#)

Insta360 【撮影用アプリ】



社用モバイル端末
(スマートフォン、
タブレット) に
ダウンロードします。

Insta360 STUDIO 【360度映像編集ソフト】



編集用の
PCなどの端末へ
ダウンロードします。

カメラが到着したら行うこと

【社用モバイル端末とカメラを接続する】

- 社用スマートフォンまたはタブレットのInsta360アプリを起動し、カメラと接続します。詳細は下記のURL内の「3 アクティベーション」、「4 スマートフォンに接続」を参照して下さい。

[Insta360 ONE X2 オンラインマニュアル](#)

The screenshot shows the Insta360 website interface. On the left, a navigation menu lists various manual sections, with '3 アクティベーション' and '4 スマートフォンに接続' highlighted by a red rectangular box. The main content area is titled 'アクティベーション' (Activation). It includes a '注意' (Note) section with three bullet points:

- アクティベーションする前にONE X2のバッテリー残量が10%以上あることを確認します。
- アクティベーション中はスマートフォンをインターネットに接続したままにしてください。
- カメラのアクティベーションにはInsta360アプリが必要です。アプリをダウンロードできない場合はInsta360サポートまでご連絡ください。

 Below this is the 'アクティベーションの方法' (Activation Method) section with three numbered steps:

1. ONE X2がスマートフォンに接続していることを確認します。**接続方法は?**
2. ONE X2を初めて使う場合、アクティベーションを行うようポップアップが表示されます。
3. 画面上の指示に従ってカメラのアクティベーションを行います。

 At the bottom of the page, there is a question 'この情報は役に立ちましたか?' (Was this information helpful?) with 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No) buttons.

Insta360 STUDIOのインストール、操作方法、Insta360 アプリの操作方法是下記のお役立ちマニュアルを参照して下さい。

[製造業向けVRクラウドソフト マニュアル掲載ページ](#)



撮影する

【撮影準備】

※insta360 ONE X2と
書いてある面が前方



前後の確認をすること

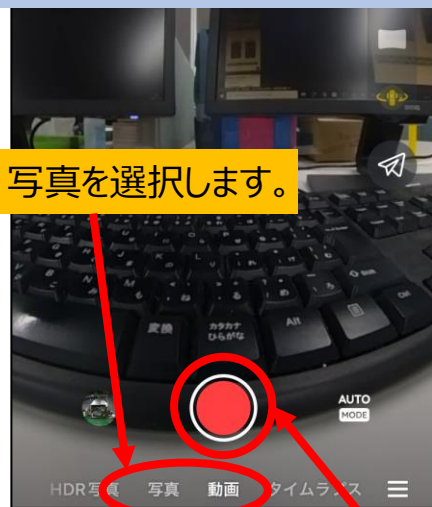
360°カメラは垂直に固定器具
(三脚)に設置し、**必ず前後を
確認して撮影して下さい。**

基本アプリ撮影画面



画面をスワイプすると映像を
360°動かすことができます。

動画、写真を選択します。



撮影ボタンを押すと、
撮影が開始されます。

※360度カメラにも前後があります。

insta360 ONE X2の場合はタッチスクリーン側が後方で、
insta360 ONE X2のロゴがある方が前方です。

※VR静止画の場合は、スペースリーソフト上での正面位置正は可能です。

Insta360 ONE X2の撮影について、
公式YouTube動画を参照して下さい。

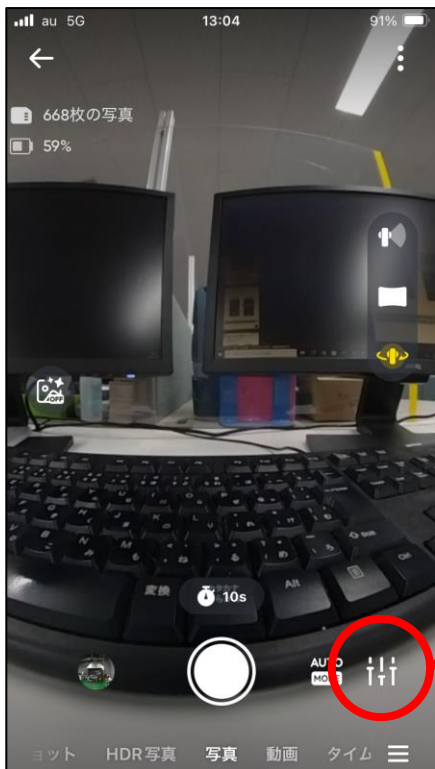
<https://youtu.be/vDyPaOESWcs>



撮影する

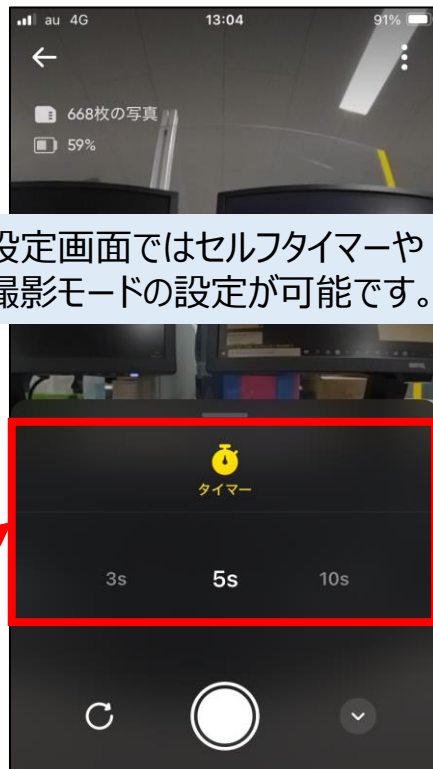
【セルフタイマーの設定】

基本アプリ撮影画面



撮影設定画面

設定画面ではセルフタイマーや撮影モードの設定が可能です。

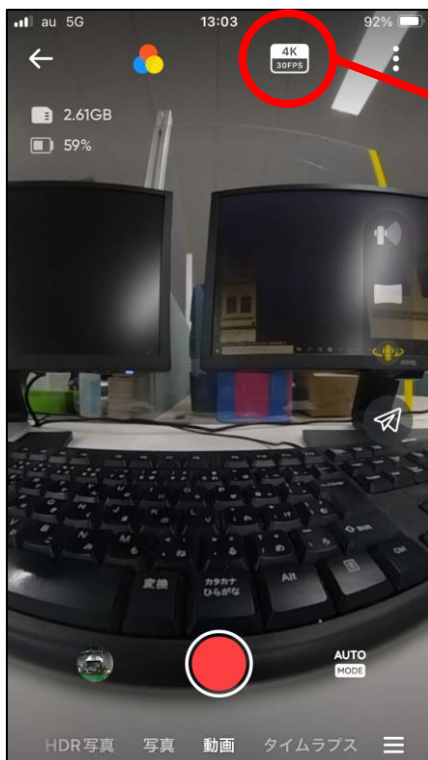


撮影者が映り込まない様に撮影するためにはセルフタイマーを使用し、撮影ボタンを押した後に映り込まないように隠れることが可能です。

撮影する

【360度動画の画質設定】

基本アプリ撮影画面



画質設定画面



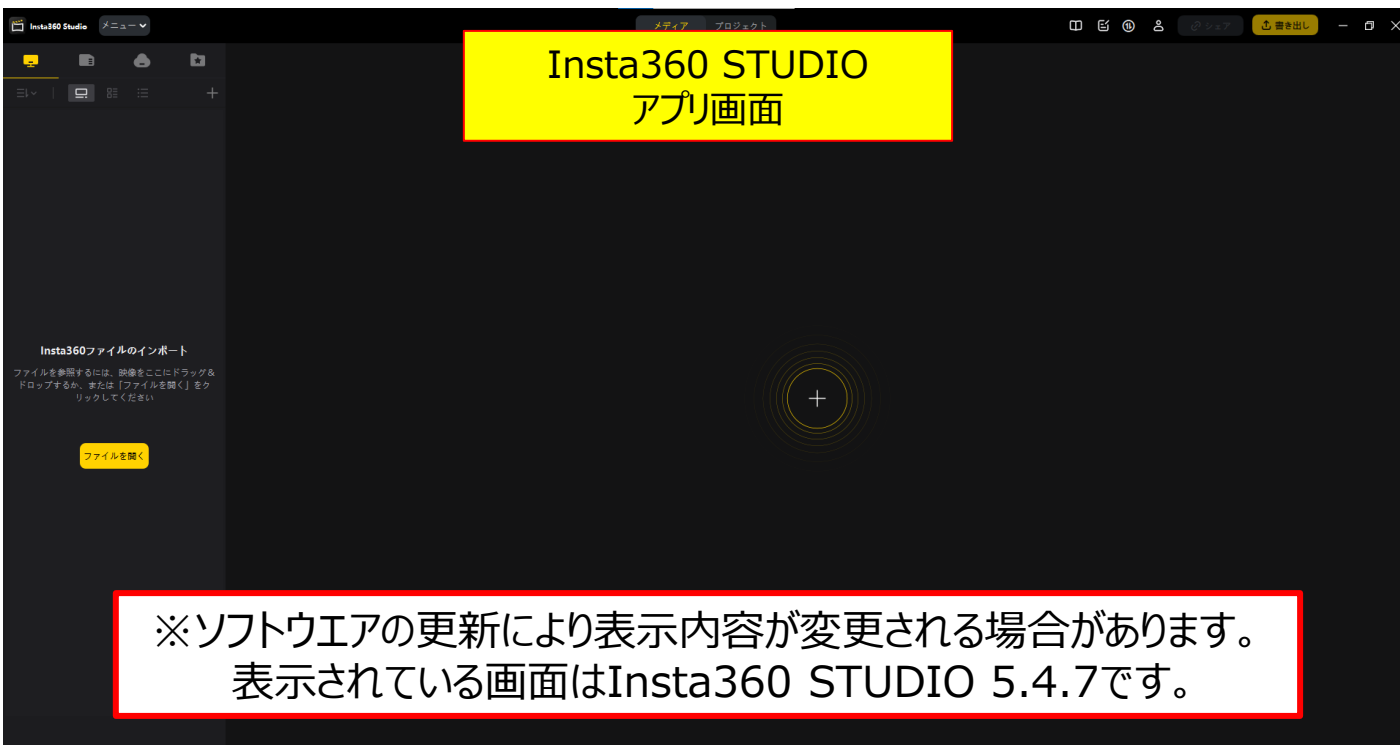
デフォルトの設定(5.7K,50FPS)で撮影すると、非常にファイル容量が大きくなり、出力や編集に時間を要する為、上記の推奨値 (4K,30FPS)に設定することを推奨します。

360度映像を取り込む

【360度映像の取り込みとファイル変換】

- ・編集用PCとカメラをケーブルで接続し、編集用PCへ転送するか、MicroSDカードを取り出し、PCに接続して下さい。
(デジタルカメラのデータを転送するのと同様です)
- ・編集用PCのinsta360 STUDIOを起動し、映像データをドラッグ&ドロップして下さい。

**insta360 ONE X2の映像データは静止画、動画共に
insta360 STUDIOで360映像に変換が必要です。**



Insta360 STUDIOの詳細な操作方法は別紙
Insta360 STUDIO操作方法マニュアルを参照して下さい。



撮影ポイント



Point①

カメラは基本は垂直に固定し、対象との距離を確認すること



- 教育上の工夫を含む特別な理由を除き、基本的には**カメラは垂直に固定**して撮影して下さい。
カメラを傾けると視界が傾いた映像となり、視聴時の違和感につながります。またカメラを動かしながら動画撮影すると、**VR酔いを起こしやすい**動画になってしまいます。
- また、撮影する際にカメラに顔を近づけ、**レンズを自分の目と意識して対象物との距離を確認して下さい。**

対象物との距離が遠すぎると、対象物が見難いだけでなく、全体が見えすぎる事でVRの利点（探すという能動的行動による学習効果）が損なわれることがあります。

対象物との距離が近すぎると、HMDで視聴する際に対象物が近すぎて見難い映像になることがあります。

撮影ポイント

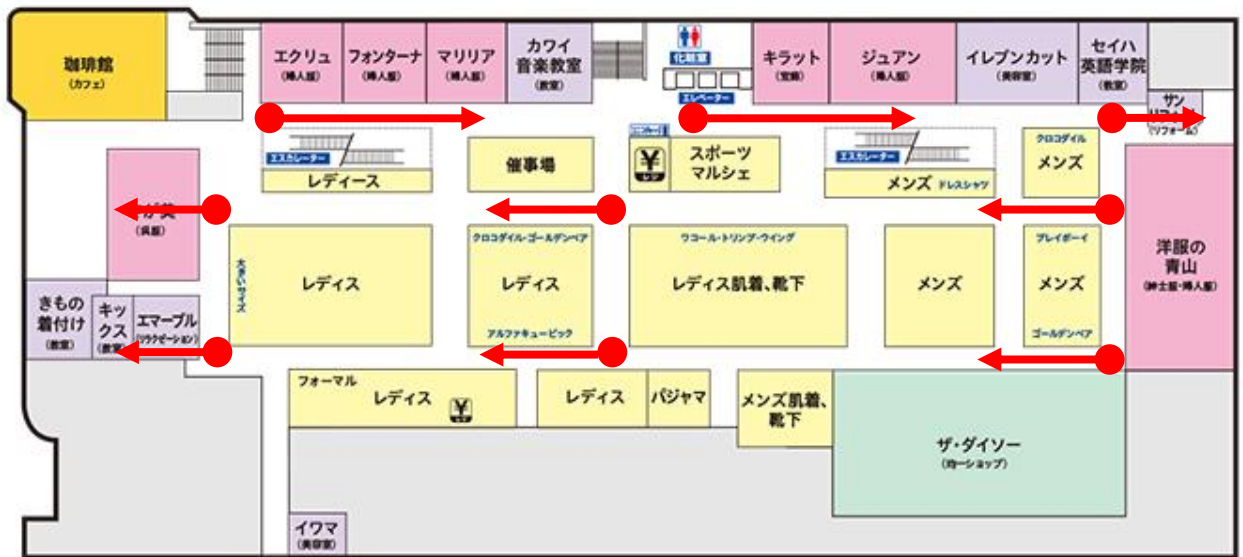


Point②

各シーンの映像の正面の統一感を意識しましょう。

例えば360度静止画同士をつなげてシーン移動していくツアー型のコンテンツを作成する場合、移動が自然に見えるようにするために、各シーンの正面位置（撮影時のカメラ正面位置）はツアー見学者の動線を意識した向きに統一するなど心がけましょう。

（VR静止画の場合は、スペースリーソフト上での正面位置補正は可能です。）



撮影ポイント

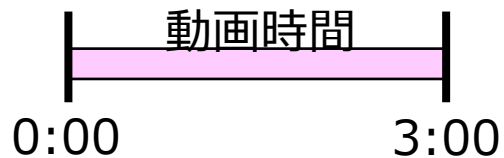


Point③

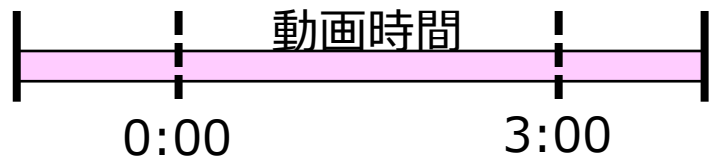
360度動画を撮影する際は、4K 30FPSの設定で3分以内の撮影時間を推奨します。

360度動画は360度静止画や2Dの動画に比べて非常にデータ容量が大きい為、その後の処理やクラウドソフトへのアップロードに時間が長くかかってしまいます。アップロードする前に、スペースリークラウドソフトではない別の動画ソフトで以下の処理をすることを推奨します。

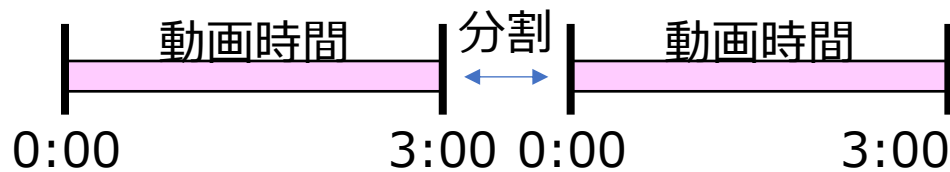
- ・撮影時間を3分以内にする



- ・長い動画をトリミングする



- ・動画を分割して
2つの動画とする



RICOH THETA SC2編



だれでも どこでも かんたん
製造業のための
360度VR研修クラウドソフト

カメラが到着したら行うこと

【準備するもの】



- ・RICOH THETA SC2
(送付したカメラ)



- ・360度カメラ固定器具



- ・社用モバイル端末
(タブレット、スマートフォン)

カメラが到着したら行うこと

【モバイル端末にアプリをダウンロードする】

- 下記のURLにアクセスして社用モバイル端末にスマートフォン用撮影アプリ（RICOH360 App）をダウンロードして下さい。

<https://support.theta360.com/ja/download/>

スマートフォン用アプリ RICOH360 App



RICOH360 App

THETA撮影用アプリ。
THETAがクラウドと同期することで、撮影した画像を手間なく共有。

対応機種

Z1

Z1 51GB

X

SC2 for Business

SC2

V

こちらからダウンロード



上記の対応機種以外の機種をお使いの場合はこちら

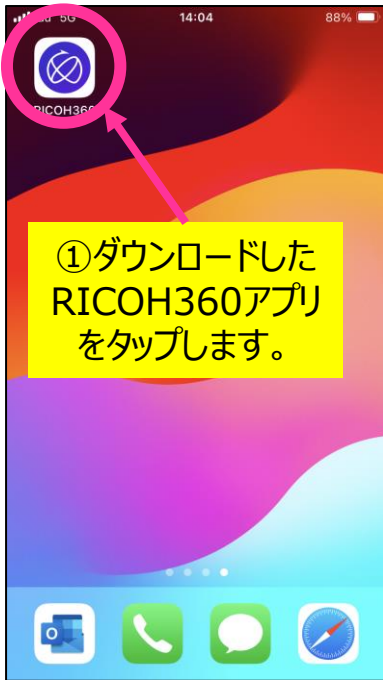
動作推奨環境 +

下記のオンラインマニュアルを参照して下さい。
[RICOH THETA SC2 使用説明書](#)

カメラが到着したら行うこと

【社用モバイル端末とカメラを接続する】

- アプリを起動し、カメラとスマートフォンまたはタブレットとをWi-Fi接続します。



下記のオンラインマニュアルの目次欄にあるRICOH360の初期設定接続を参照して下さい。
[オンラインマニュアル](#)

撮影する

【撮影準備】

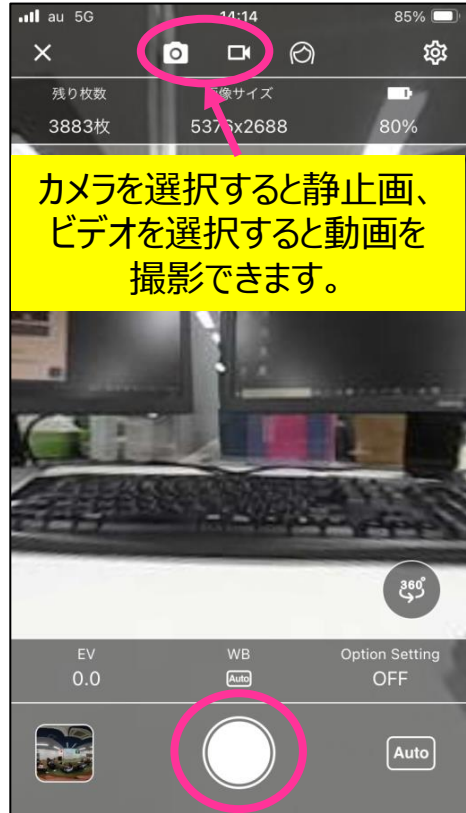
※THETAと書いてある面が
カメラの正面



前後の確認が必要

360°カメラは垂直に固定器具
(三脚)に設置し、**必ず前後を
確認して撮影して下さい。**

基本アプリ撮影画面



カメラを選択すると静止画、
ビデオを選択すると動画を
撮影できます。

撮影画面上で360°
確認できます。撮影ボタンを
押せば、撮影を開始します。

※360度カメラにも前後があります。

RICOH THETAの場合、ロゴが入っている方が前方、
液晶画面と撮影ボタンがある方が後方です。

※VR静止画の場合は、スペースリーソフト上での正面位置補正は可能です。

撮影する

【セルフタイマーの設定】

基本アプリ撮影画面



撮影設定画面



設定画面でセルフタイマーを
タップし、時間を設定して
完了をタップします。

撮影者が映り込まない様に撮影するためにはセルフタイマーを使用し、撮影ボタンを押した後に映り込まないように隠れることが可能です。

360度映像を取り込む

【360度映像の取り込み方法】

- ▶ 編集用PCとカメラをケーブルで接続し、編集用PCへ転送して下さい。
(デジタルカメラのデータを転送するのと同様です。)



- ※撮影した360度映像を確認したい場合は、下記のRICOH360 (Web版)にログインして360度映像を確認することができます。

RICOH360 (Web版) ログインページ
<https://app2.ricoh360.com/login>



撮影ポイント



Point①

カメラは基本は垂直に固定し、対象との距離を確認すること



- ・教育上の工夫を含む特別な理由を除き、基本的には**カメラは垂直に固定**して撮影して下さい。カメラを傾けると視界が傾いた映像となり、視聴時の違和感につながります。またカメラを動かしながら動画撮影すると、**VR酔いを起こしやすい**動画になってしまいます。
- ・また、撮影する際にカメラに顔を近づけ、**レンズを自分の目と意識して対象物との距離を確認して下さい。**

対象物との距離が遠すぎると、対象物が見難いだけでなく、全体が見えすぎる事でVRの利点（探すという能動的行動による学習効果）が損なわれることがあります。

対象物との距離が近すぎると、HMDで視聴する際に対象物が近すぎて見難い映像になることがあります。

撮影ポイント

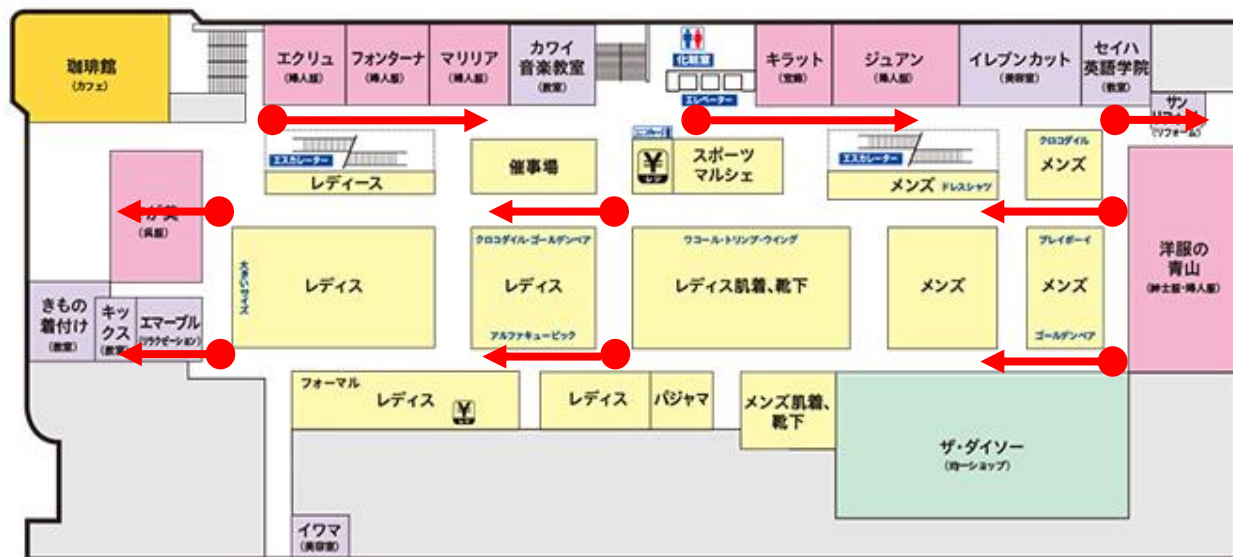


Point②

各シーンの映像の正面の統一感を意識しましょう。

例えば360度静止画同士をつなげてシーン移動していくツアー型のコンテンツを作成する場合、移動が自然に見えるようにするために、各シーンの正面位置（撮影時のカメラ正面位置）はツアー見学者の動線を意識した向きに統一するなど心がけましょう。

（VR静止画の場合は、スペースリーソフト上での正面位置補正は可能です。）



撮影ポイント

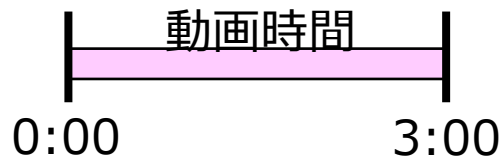


Point③

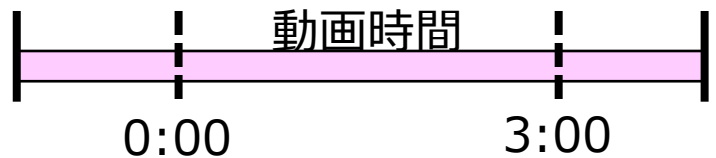
360度動画を撮影する際は、3分以内の撮影時間を推奨します。

360度動画は360度静止画や2Dの動画に比べて非常にデータ容量が大きい為、その後の処理やクラウドソフトへのアップロードに時間が長くかかってしまいます。アップロードする前に、スペースリークラウドソフトではない別の動画ソフトで以下の処理をすることを推奨します。

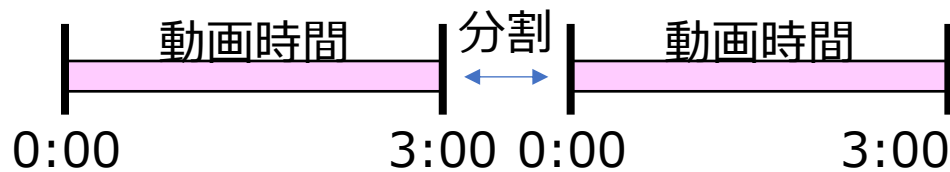
- ・撮影時間を3分以内にする



- ・長い動画をトリミングする



- ・動画を分割して
2つの動画とする



さいごに

- ご質問、ご要望等あれば、下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

大同メタル工業株式会社 3D's VRソリューションズG
担当 Email : vr-info@daidometal.com